

ボランティアフォローアップ講座④
個人ボランティアのつどい報告



「ボランティアってなんだろう？」普段の活動で疑問に感じたこと、うれしかったことなど個人ボランティアの皆さんの知り合う機会としてカフェ型トークとフリータイムでの名刺交換による「個人ボランティアのつどい」を開催しました。

日時：平成27年10月3日（土）13：30～15：30

会場：佐倉市社会福祉センター 地下研修室

参加者：講座生10名、一般3名、ボランティアセンター1名、V連役員6名 合計20名

◆カフェ型トーク◆ 参加者が3色（ピンク・緑・水色）のいずれかを選びグループ分け
（1）～（3）のテーブルを順番にめぐり意見交換 → グループの司会者より発表

□（1）～（3）テーブルの主な意見

（1）「なぜ個人ボランティアですか？」

＜融通がきく＞

- ・自由にできるのがすき（時間や場所に制限されない）責任も自分もち
- ・自分にあった活動が自由に選択して出来るから

＜個人ならではの活動＞

- ・グループではできない活動ができる
- ・自宅でも出来る活動だったので
- ・個人でないと出来ない事が出来ればと思って
- ・ボランティアの内容が個人の方がやりやすい
- ・個人の方の支援をしているうちにお互い様の関係がもてる喜びを感じられるようになった
- ・地域包括支援センターやケアマネからの依頼

＜その他＞

- ・仲間とつるむのがちょっと苦手なので
- ・命の恩返し
- ・さまざまな人たちとつながりを持ちたい
- ・いろいろなボランティア活動を体験したい

（2）「あなたにとってボランティアって何ですか？」

～ボランティアをしてうれしかったこと～

＜役に立ちたい＞

- ・紹介されて次々と仕事がくる。
- ・他からの支援等がないので、自分がこれを何とかしたいと活動をしている
- ・社会貢献
- ・社会の役にたてることがあるかと思ったことがはじめるときの動機です
- ・自分の持っているスキルを生かして困っている人たちを助けてあげたい

＜ボランティアからの贈り物＞

- ・相手の方から「また来てね」と言われうれしかった
- ・人とのつながり
- ・毎日の生活の充実
- ・家に引きこもらないで外に出る機会が増えた
- ・パワーをもらえる
- ・え～！！こんな事が好きな自分があるんだ～ 😊
と思えたときがうれしかった
- ・日常だと出会えない人に会い、いろいろな話しが聞けて学びの場になる
- ・活動を通じて地域社会に参加する
- ・高齢者ですが今は元気。社会に役立てばと思ってガンバッテいます（自分のためかな？）

＜その他＞

- ・生活の一部になりつつある
- ・ひまつぶし
- ・ボランティア専業です。職業・仕事です



(3)「悩んだとき、困った時は？」

<自分のできる範囲で>

- ・特に困ったこと、悩んだことはなし😊(自分で内容を選べるため)
- ・個人ボランティアは仕事も選べる

<ボランティアセンターは強い味方>

- ・自分で抱え込まずボラセンに相談する

<その他>

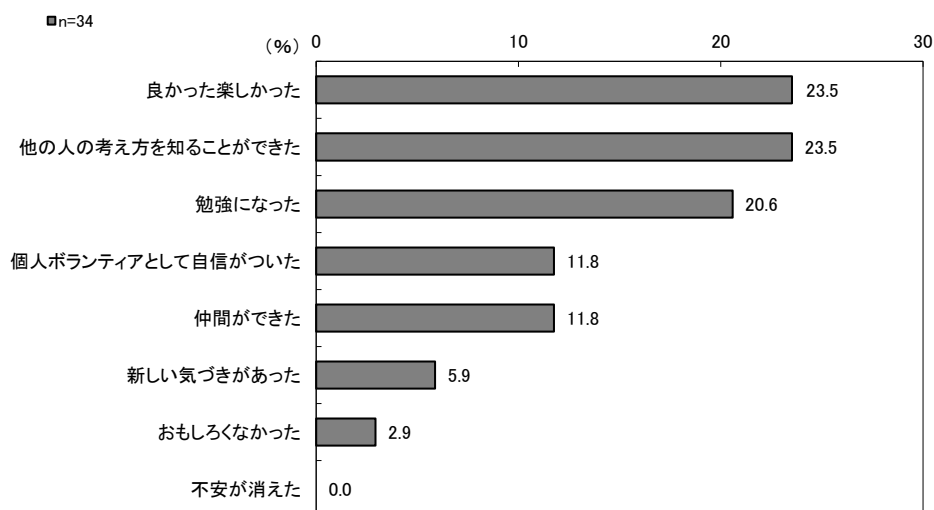
- ・ボランティア活動の陰にベース基地あり(家のこともきちんとする)家族とよい関係に!!
- ・家庭をしっかりと守っていないとボランティア活動は出来ない
- ・金銭面について個人ボランティアへの支援があったら、
- ・他のグループとのコミュニケーションがうまくとれず県内での活動ができなくなった

◆フリータイム(名刺交換)



《アンケート結果》 回収枚数：8枚

個人ボランティアのつどいは、いかがでしたか？ 複数回答



個人ボランティアのつどいに対し、感想・意見等をご記入ください。

- ・ボランティアとはの問いには、しばし考えました！3つのテーマは重要な提案でよかった！
- ・また、このようなつどいをやってくれたらうれし～な♡
- ・いろいろな人の意見を聴くことが出来ました。活動の場を広げたいと思いました。
- ・自分の目線ばかりでなく、考える材料をいただけた。良かったです。
- ・もう少し話し合う時間が欲しかったです。勉強になります。遠いのももう少し近くで開催されると嬉しいです。
- ・サロンなのになぜか固すぎる。リラックスできなかった。時間と内容に縛られていづらかった。あくまでも講座だと思うけど・・・